

北九州市立枝光台中学校

えだみつだい

校長 戸次 健治

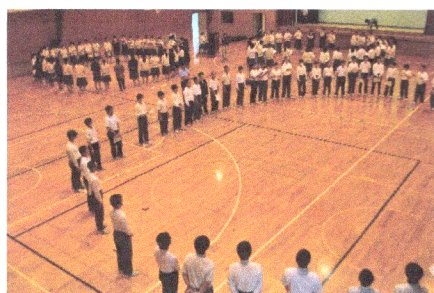
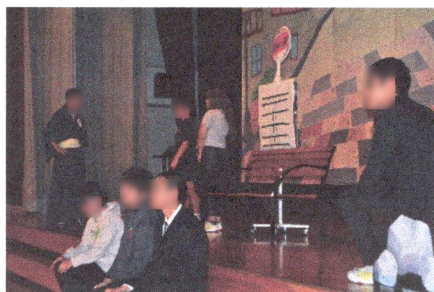
【校訓】

「邂逅」「自律」「創造」

【学校教育目標】

「知・徳・体の調和のとれた心 豊かで、学校や地域を愛し自主自立の精神に満ちた生徒の育成」

文化発表会、生徒の成長が見られました。



11月5日（火）に本来なら2日（土）に行われる予定の文化発表会を行いました。（2日は大雨のため臨時休校）

当日は体育館で1年生は合唱、2年生は器楽、3年生は合唱と演劇、最後に全校合唱とそれまでの練習の成果を発揮することができました。どの子どもたちも2日（土）に向けて気持ちを高めていたのですが、休校となり2日の間をあけての5日実施となり、うまくいくのだろうかと心配の声もあったのですが、そうした心配を吹き飛ばすほどの合唱、演技、演奏を堂々と発表していました。以下生徒の感想文からです。

○僕は、生徒会執行部として初めての行事の仕事をしました。執行部の仕事は確かに大変でしたが、すごくやりがいがありました。次の行事でもがんばりたいです。一年の合唱では伴奏でピアノをひきました。ピアノの練習は夏休みからして今日の本番では、その成果が発揮できたと思っています。3年生の演劇「夢や」でテーマである自由についてすごく考えさせられました。最後の全校合唱では、今までの音楽の授業で習ったことを生かして良い声で歌うことができました。初めての文化発表会、すごくやりがいがあり、また楽しい文化発表会になりました。（1年生）

○一年生の合唱は一年生と思えない声に感動しました。また、二年生の器楽もテンポよくできたと思っています。自分は、3年生の演劇が特にすごいと思いました。まずは演者です。セリフを覚えたり動作で示したり、様々なことをしなくてはなりません。しかも緊張やプレッシャーに耐えながらやらなくてははいけません。それを皆さんしっかりとやれてすごいと思いました。特に夢を売る夢やを演じた人が感情までの演技ができていて見入ってしまいました。次に照明、音響、大道具の裏方です。演劇はこの裏方なくては成り立ちません。今日の演劇では舞台が大変見やすかったです。裏方のおかげだと思います。来年は自分たちの番です。見る人を楽しませる舞台を作りたいです。（2年生）

○今年は主に演劇をがんばりました。劇の練習は短い期間でしたが、自分は夏休みからセリフを練習し本番でもスラスラできて良かったです。また、セリフのトーンや細かい動作についても思うようにできたと思っています。一年生の合唱も二年生の器楽も大変良かったです。自分も合唱の時は周りの声をしっかり聞きながら歌うことができました。中学校生活最後の文化発表会になりましたが最大限自分のやることができましたと思っています。（3年生）

○今年度は主に演劇をがんばりました。劇の練習は短い期間でしたが、自分は夏休みからセリフを練習し本番でもスラスラできて良かったです。また、セリフのトーンや細かい動作についても思うようにできたと思っています。一年生の合唱も二年生の器楽も大変良かったです。自分も合唱の時は周りの声をしっかり聞きながら歌うことができました。中学校生活最後の文化発表会になりましたが最大限自分のやることができましたと思っています。（3年生）

平日開催にも関わらず、100人を超す保護者の観覧がありました。ステージに立つ子どもたちにとって大きな励みになったと思います。上記の生徒以外にも充実した発表会ができたとの生徒も感想に記していました。急な延期の中で立派に発表できたのは、日頃の子どもの努力、心かけはもちろんですがそれを支えてくれる保護者の方々のサポートがあつてのことだと思っています。ありがとうございます。